

「市民と議会の意見交換会」(平成27年11月開催) アンケート集計

◆アンケート集約数 **32** 件

内訳	花小金井北地域センター	11月6日 (金曜)	19時～21時	参加者	15人	11件
	津田公民館	11月7日 (土曜)	10時～12時	参加者	26人	10件
	上宿公民館	11月8日 (日曜)	10時～11時30分	参加者	9人	5件
	上水南公民館	11月8日 (日曜)	14時～15時30分	参加者	14人	6件

属 性											
○お住まい					○性 別						
	合 計	(花北)	(津田)	(上宿)	(上南)		合 計	(花北)	(津田)	(上宿)	(上南)
中島町	1		1			男性	21	6	8	3	4
上水新町						女性	8	3	2	1	2
たかの台	1	1				未記入	3	2		1	
小川町	5		1	4		○年 齢					
栄町						10代					
小川西町						20代					
小川東町						30代	1		1		
上水本町						40代	2	1			1
上水南町	1				1	50代	7	2	3	1	1
喜平町						60代	8	1	2	4	1
津田町	1		1			70代	12	6	4		2
学園西町	9	1	4	1	3	80歳以上					
学園東町						未記入	2	1			1
仲町	1	1				○参加回数					
美園町						初めて	8	3	4	1	
回田町	2	1	1			2～3回	16	5	4	3	4
御幸町						4回以上	6	3	2		1
鈴木町	1				1	未記入	2			1	1
天神町											
大沼町	3	2	1								
花小金井南町	3	2			1						
花小金井	3	3									
市外											
未記入	1		1								

質問項目

1. 本日の意見交換会の情報を何で知りましたか(複数回答)

	合 計	(花北)	(津田)	(上宿)	(上南)
市報	10	1	2	4	3
議会報	9	4	3	1	1
ホームページ	6	2		2	2
駅頭等での呼びかけ	4	1	2		1
チラシ	18	6	7	3	2
【手にした場所】					
・ 公共施設	4	1		2	1
・ 自治会回覧	6	4	2		
・ 自宅ポスト	4	1	2		1
・ 駅頭等での手渡し	1	1			
・ その他	1		1		
ポスター	4	1	2		1
政党、議員のホームページ等	0				
知人に誘われて	1		1		
その他 (メールマガジン)	1	1			

2. 参加にあたりご都合のよい曜日と時間を教えてください(複数回答)

曜 日					
	合 計	(花北)	(津田)	(上宿)	(上南)
平日	12	6	4	2	
土曜日	18	6	6	3	3
日曜日	13	5	4	2	2
祝日	6	2	2	2	
時 間					
	合 計	(花北)	(津田)	(上宿)	(上南)
午前	12	4	5	2	1
午後	8	4	2	1	1
夜間	16	7	5	1	3

3. 本日の意見交換会の内容について

良かった	7	内訳: (花北) 3 (津田) 3 (上宿) 0 (上南) 1
【意見等】		
		<花小金井北地域センター> ・テーマ以外の質問を受ける時間をつくったところはよかった。説明の内容もわかりやすかったし、司会もソフトでよかったです。

・厚生委員会の議員の方々にお会いでき、直接お話をお聞きできたことは親近感、新鮮な感じが得られよかったと思います。

・新人議員のフレッシュさがよかった。期待ができる。

<津田公民館>

・議員の皆さんが勉強に取り組んでいることが理解できました。大変にうれしいです。期待しております。

・視察報告を具体的に聞くことができ有意義だった。視察費用も明らかになった。議員の説明もよかったと思う。ありがとうございました。意見交換会の趣旨に合わない質問もあった。

・こういう機会があることが大切だと思います。

<上水南公民館>

・わかりやすい説明でした。答えにくい質問も出たようでしたが、うまく対応されていました。

おおむね良かった 10 内訳：(花北) 3 (津田) 2 (上宿) 3 (上南) 2

【意見等】

<上宿公民館>

・ポスターでしか見たことのない議員の活動を知ることができた(ほんの一部ではあるが)。これまで知らなかったことがいろいろ話され興味を持ちました。このような会合に雨の中どのくらい人が来るのかと思って来たが、皆さん熱心ですね。

要望や意見がある 7 内訳：(花北) 3 (津田) 2 (上宿) 1 (上南) 1

【意見等】

<花小金井北地域センター>

・非常に有効でありがたい見守りシステムや支援制度があるようですが、市民には知られていないと思います。今回のテキストもその意味で貴重な情報ですが、例えばそれぞれのシステム・制度についてもっと具体的に知りたいと思うときにすぐ問い合わせできるように、連絡・問い合わせ・相談先のTELを併記していただければ助かります。(高齢者緊急通報システム事業や災害時要援護者避難支援体制など)

・広報を行ってほしい。本日の議事録を作成してほしい。

・意見具申等は質問とさせていただき、発言者の思い等は最少にして、できるだけ多くの市民からの意見を聞いていただきたい。司会者として民政の田原総一朗さんの的であってほしい。

<津田公民館>

・他市の視察された内容を発表されたが、唐突でついていけなかった。他市の状況と小平市の状況をもう少し具体的に示してほしい。ICTに関しては若干専門的でよく理解できなかった。総務委員会での状況をお知らせいただけるのではと思った。

・報告会も必要と思うが、テーマをいくつか決めて、幅広い議論が大切。

<上宿公民館>

・市民がテーマを決める内容にしてほしい。例えば、小平市のまちづくり、都市計画など。

<上水南公民館>

・避難所運営に関して、声の大きな人の意見だけが通ることのないように議会からも意見を出してほしい。

4. 今後の意見交換会への参加について

ぜひ参加したい 13 内訳：(花北) 4 (津田) 6 (上宿) 1 (上南) 2

【理由】

<花小金井北地域センター>

- ・現実を伝えて市の行政を改善してほしいから(生きている市民の現状を知ってほしい)
- ・課題や問題点を知ることができる
- ・議会での議員活動の確認等

<津田公民館>

- ・土、日がよい
- ・多面的な活動(市民、議員ともに)を知りたい
- ・議会運営の状況を知りたいため

<上水南公民館>

- ・選挙で選ばれた人たちの言動に興味がある

できれば参加したい 16 内訳：(花北) 6 (津田) 4 (上宿) 3 (上南) 3

【理由】

<花小金井北地域センター>

- ・テーマによる
- ・時間的なこと
- ・できるだけ参加します
- ・市議会も傍聴させていただきたいと思いました

<津田公民館>

- ・歩いて参加できる近いところで(市バスがないので場所によっては参加できない)
- ・日程の都合がつけば参加したい
- ・市民としての役割

<上宿公民館>

- ・テーマに関心があるものは出席したい

参加しない 0 内訳：(花北) 0 (津田) 0 (上宿) 0 (上南) 0

5. 市議会だよりについてお聞きします

市議会だよりを読んだことがありますか

	合 計	(花北)	(津田)	(上宿)	(上南)
毎回読んでいる	16	6	5	2	3
ときどき読んでいる	11	5	2	2	2
読んだことがない	2		2		

(読んだことがある方にお聞きします)

内容についてはいかがですか

わかりやすい	4		1	1	2
まあまあわかりやすい	19	9	6	2	2
わかりにくい	2	1		1	

紙面についてはいかがですか

文字が多い	1			1	
ちょうどよい	17	6	6	2	3
その他	0				

寄せられたご意見

<花小金井北地域センター>

- ・本会議場へはなかなか行けないので、市議会だよりを少しでも多い方向で発行していただきたい。
- ・音声市議会だより(デージー版)をいただいてうれしく読んでいます。
- ・予算の都合があるでしょうが、必要なときはページ数を増やしてもいいのでは。
- ・質問した議員の顔写真が入るとわかりやすいと思います。
- ・小平の銘品、特産品等の紹介、特別な行事(お祭り、講演会、展示会等)のお知らせ等、宣伝広告的なものは公報になじまない?
- ・逐次市民にわかりやすい内容になってきています。他市の同たよりを参考に市民にわかりやすく役に立つ(市民目線)編集を希望します。
- ・議案に対する賛否が、各議員ごとに○×で表記されるようになったところはよいと思いました。
- ・市議会だよりの1ページ目の写真ですが、その議会定例会で多く話題になったもの(必ずしも写真にならないものもあるかもしれませんが)を掲載したらどうか。

<津田公民館>

- ・カラフルになり読みやすくなりました。
- ・質問→市長答弁はセレモニー。その後の進捗が知りたい。
- ・紙面の文字量についてはちょうどよいとは思いますが、舌足らずでもある。

<上水南公民館>

- ・少しずつ改良されているのがよい。

その他 ご意見

<花小金井北地域センター>

- ・防災行政無線が聞こえません。花小金井2丁目に1基、2年前に増設後も状況は改善されていません。早急な整備をお願いいたします。
- ・市民の意識を高めない事には、自分の事は出さず受け取る事ばかりになっている。
- ・認知症に対する知識がなさすぎる。障害者で認知症の扱いはどうなっているか。認知症の方は何を云っても解らない。いくら警報装置を付けても全く用をなさない。
- ・現在、保育園父母の会の理事長を拝命しております。園長、主任、保育士との意志疎通があり今後有効的な協力関係の中で園児達のよりよい環境の創出を目指しております。しかしながら、予算のかかる案件に関しては、保育課との交渉となっております。今年度当初、セキュリティの相談の回答がありません。行政の対応のきめ細やかさが、よりよい保育環境の創出につながると思います。
- ・高齢者と医療は切り離せない問題だと思います。小平市は病院が多いですが往診医療を実施している病院が少ないのではないのでしょうか。今後、往診して下さる病院が増えると助かります。
- ・高齢者の健康維持に体を動かすウォーキングが有効とお話がありましたが、西武鉄道小平駅で季節ごとのハイキング等のお知らせ(グループでの行楽の会員募集等)の企画を考えてもらいたいと思いますがどうでしょうか。(ほかの駅の上石神井駅、鷲宮駅等ではよくやられています。)

- ・手話通訳者の位置が議員の後ろでは見えにくいと感じた。
- ・この意見交換会に対する資料も充実してきてよく理解できました。
- ・チャートの語句を指される場合、説明者の指ではなくチャート棒またはビーム指示を使われた方がスマートかと。
- ・緊急時の対応要領については必ず説明する必要があると思います。
- ・健康維持に対する「ウォーキング」の話がありましたが、「笑う」という動作も大変効果のある一つです。紹介したかったのですが、タイミングがなく残念でした。一考してください。
- ・議会報告会にこれまで何度か出ていますが、議員の方の説明もよかったと思います。こうした機会を、たとえ参加者の数にかかわらず、今後とも開催してほしい。場所も何年かかかるとは思うが、市内の全施設で開催してください。
- ・傍聴席には閲覧資料がありますが、冊数が5冊しかないので傍聴者が多い時には閲覧しにくいので、人数分の資料を揃えてください。決算特別委員会では、決算資料以外にも行政評価・事務事業評価の資料も閲覧できると、聞いていてわかりやすいので検討してください。
- ・傍聴するときに住所、氏名を書くが、それはなくてもいいと思います。本人の安全確保(途中で倒れたときとか)のためかと思ったら、市議会の安全確保のためだったので驚いた。5年も保管するのあまり意味がないと思います。
- ・次回の厚生委員会のテーマ希望「イクメンを増やすには・・・男女共同参画を小平市で進めよう」をお願いします。

<津田公民館>

- ・「今日の会では答えられないが伝える」と、その伝えた結果がわかるには？
- ・ワンストップサービスについて、大賛成です。ただ、窓口職員のあり方がとても大事ではないか。職員の研修もそうだが、何をどのようにストップするのか。これまでの事例を充分研究してほしいので、よろしくをお願いします。現在も教育委員会や保育園のことなどで傷ついている市民が多いです。
- ・HPに議案の中身も掲載してください。
- ・行政の施策は、財政的なことが重視されすぎて、市民が置き去りになることがあります。「これからの行政サービスについて」は、市民の声を充分反映して、市民協働で施策も考えてほしいし、市議会として行政に対抗できるような政策提言と議案の提出を期待しています。
- ・マイナンバー制度についての質問がありました。お答えの議員は、「情報が漏れた場合の責任は総務大臣」とおっしゃっていましたが、今の政権を選んだのは私たち国民なので、国民に責任があると私は思います。
- ・市の掲示板をふやせば色々な情報を、ICTが苦手なお年寄りの人々も知っていただけると思います。
- ・質問する人たちがもっと整理して簡潔に質問するよう誘導してほしい。
- ・所管が広いからやむを得ないと思うが、意見が散漫になってしまった感じがする。
- ・司会者は、緊急事態発生時の処置、対応(誘導)等について案内された方がよいかと。また、手話通訳者の紹介があった方がよい。
- ・説明のときに、プロジェクターを使ってスクリーンに説明内容を掲示された方が効果的かと。思料を。
- ・やさしい対応を。最弱者、マイノリティ、サイレント・マジョリティへの対応の充実した施策をお願いしたい。

・市役所内の職員は全般に意識、知識が低レベル。全体的な行革が必要で、対費用効果も踏まえ、包括的で市民に伝わりやすい施策をお願いします。

<上宿公民館>

・市民の要望する内容にしてほしい。視察した後、どうするのか見えない。

<上水南公民館>

・精神障害者の受け皿の拡張を促進する施策をお願いします。

・要介護者になったとき、現在の固定資産税の1/2と日常生活に係る費用の2/3を合計した費用内で介護施設に入れるようにしていただけないでしょうか。(妻は健在として自宅に住み続ける前提)

・公民館などでいろいろなサークル活動をさせていただいており、感謝しています。しかし、生涯現役のもと、これまで地域活動に従事可能な中高年齢者は労働力として会社その他の働き手となり、地域活動(活動グループを含めて)の後継者不足で大変困っています。現役のシニア社員が地域活動に参加できるような運動、制度を諸企業や国に働きかけてもらいたい。(男性の育児休暇が認められているように、ひと月に半日程度の地域活動協力日を設けるような運動)